



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 株式会社システムリサーチ 上場取引所 東
 コード番号 3771 URL <http://www.sr-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 敏行
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画広報室 (氏名) 小池 貴司 (TEL) (052)-413-6820
 ゼネラルマネージャー
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,322	16.9	215	8.6	218	12.8	135	34.2
25年3月期第3四半期	5,403	6.3	198	87.5	193	89.5	101	169.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 134百万円(32.3%) 25年3月期第3四半期 101百万円(171.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第3四半期	64	98	—	—
25年3月期第3四半期	48	39	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	5,741	42.4	2,442	42.4	—	—
25年3月期	5,431	44.3	2,412	44.3	—	—

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 2,439百万円 25年3月期 2,408百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
25年3月期	—	0 00	—	50 00	50 00
26年3月期	—	0 00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	50 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	8,556	12.1	564	51.8	554	51.9	343	51.3	164	30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 ()、除外 一社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期3Q	2,090,000株	25年3月期	2,090,000株
26年3月期3Q	238株	25年3月期	209株
26年3月期3Q	2,089,768株	25年3月期3Q	2,089,791株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	
(1) 生産実績	10
(2) 外注実績	10
(3) 仕入実績	10
(4) 受注実績	11
(5) 販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和や各種経済政策を背景に円安・株高傾向が進行し、企業収益や個人消費に改善の動きがみられるなど、景気は緩やかに回復しつつあります。

平成25年12月の日銀短観によると業況判断指数(DI)は、大企業製造業で9月の前回調査より4ポイント上昇し、プラス16ポイントとなりました。自動車では9月比4ポイント上昇しプラス31ポイントとなり、電気機械も2ポイント上昇しプラス11ポイントとなりました。大企業非製造業も6ポイント上昇し、プラス20ポイントとなり、製造業・非製造業とも4期連続の改善となりました。また、3か月見通しでは大企業製造業はプラス14ポイントとやや慎重な見通しですが、世界経済が緩やかに回復するとの見方から輸出や生産などの持ち直しが見込まれます。

一方、当社グループが属する情報サービス業界におきましては、経済産業省の「特定サービス産業動態統計」によると、平成25年11月の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比2.9%増と4か月連続の増加となりました。主力の「受注ソフトウェア」は、同2.9%増加、「ソフトウェアプロダクト」も同6.9%増加、「システム等管理運営受託」は同1.9%増加となりました。

このような経営環境のなか、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、自動車関連製造業、工作機械メーカー、金融機関などからのIT投資需要が堅調で、既存取引先向けソフト開発などが伸びたことで、企業のシステム構築を中心とするSIサービス業務の売上高は、3,351,894千円(前年同期比22.8%増)となりました。ソフトウェア開発業務においては、既存顧客からの継続受注を安定的に確保でき堅調に推移したことから売上高は、2,376,988千円(前年同期比7.4%増)となりました。ソフトウェアプロダクト業務におきましては、Windows XP(マイクロソフト社のOS(基本ソフト))サポート終了告知、消費税改正によるソフトウェアリプレイス市場の活性化などにより、売上高は、447,126千円(前年同期比24.3%増)、商品販売では、パソコンやネットワーク機器などの販売で、139,664千円(前年同期比39.9%増)、その他のWEBサイトの運営などでは6,348千円(前年同期比36.4%増)となりました。

利益面におきましては、顧客のIT投資が回復傾向にあることなどから、SE稼働率が向上しております。また、経費削減策として、プロジェクト毎の原価管理の徹底、その他不要不急の経費を抑えるなどコスト削減策の継続実施に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高6,322,023千円(前年同期比16.9%増)、営業利益215,345千円(前年同期比8.6%増)、経常利益218,587千円(前年同期比12.8%増)、四半期純利益135,809千円(前年同期比34.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金、仕掛品の増加などにより、前連結会計年度末に比べ309,356千円増加し、5,741,006千円となりました。

負債は、買掛金や短期借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ279,770千円増加し、3,298,835千円となりました。

純資産は、四半期純利益を計上したことにより、前連結会計年度末に比べ29,585千円増加し、2,442,171千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計上すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,811,106	1,938,907
受取手形及び売掛金	1,512,584	1,454,723
商品及び製品	7,845	5,558
仕掛品	113,356	389,939
貯蔵品	4,952	4,952
その他	212,275	220,950
貸倒引当金	△150	△144
流動資産合計	3,661,969	4,014,888
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	618,144	592,280
土地	604,806	604,806
その他(純額)	22,268	20,190
有形固定資産合計	1,245,219	1,217,278
無形固定資産		
ソフトウェア	267,909	254,846
その他	8,810	8,670
無形固定資産合計	276,719	263,516
投資その他の資産	247,741	245,323
固定資産合計	1,769,680	1,726,117
資産合計	5,431,650	5,741,006

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	262,236	281,802
短期借入金	—	345,000
1年内返済予定の長期借入金	766,778	847,397
未払法人税等	78,275	18,073
賞与引当金	388,634	219,267
受注損失引当金	3,894	5,632
その他	611,460	648,326
流動負債合計	2,111,279	2,365,499
固定負債		
長期借入金	695,201	728,029
退職給付引当金	198,619	191,341
その他	13,965	13,965
固定負債合計	907,785	933,335
負債合計	3,019,064	3,298,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,150	550,150
資本剰余金	517,550	517,550
利益剰余金	1,336,727	1,368,047
自己株式	△180	△227
株主資本合計	2,404,246	2,435,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,010	3,964
その他の包括利益累計額合計	4,010	3,964
少数株主持分	4,328	2,686
純資産合計	2,412,585	2,442,171
負債純資産合計	5,431,650	5,741,006

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	5,403,574	6,322,023
売上原価	4,292,934	5,123,669
売上総利益	1,110,639	1,198,354
販売費及び一般管理費	912,526	983,008
営業利益	198,112	215,345
営業外収益		
受取利息	19	25
受取配当金	238	246
助成金収入	6,047	10,896
保険配当金	2,403	2,768
その他	1,590	699
営業外収益合計	10,298	14,636
営業外費用		
支払利息	13,448	11,080
その他	1,233	313
営業外費用合計	14,682	11,394
経常利益	193,729	218,587
特別損失		
固定資産除却損	301	17
特別損失合計	301	17
税金等調整前四半期純利益	193,427	218,570
法人税等	92,297	84,403
少数株主損益調整前四半期純利益	101,130	134,167
少数株主損失(△)	—	△1,642
四半期純利益	101,130	135,809

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	101,130	134,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	182	△45
その他の包括利益合計	182	△45
四半期包括利益	101,313	134,121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	101,313	135,764
少数株主に係る四半期包括利益	—	△1,642

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	
	生産高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	3,673,104	123.6
ソフトウェア開発業務	2,376,988	107.4
ソフトウェアプロダクト業務	449,793	125.0
その他	6,348	136.4
合計	6,506,235	117.3

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 外注実績

当第3四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	
	外注高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	1,497,600	161.6
ソフトウェア開発業務	620,643	117.7
ソフトウェアプロダクト業務	35,822	144.7
その他	2,811	40.1
合計	2,156,878	145.1

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	
	仕入高(千円)	前年同期比(%)
商品販売	91,253	110.8

- (注) 1 金額は、仕入価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(4) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)			
	受注高(千円)	前年同期比 (%)	受注残高(千円)	前年同期比 (%)
S I サービス業務	4,174,397	129.9	1,468,260	151.1
ソフトウェア開発業務	2,507,005	111.9	412,057	137.0
ソフトウェアプロダクト業務	483,703	115.4	94,559	107.6
商品販売	140,116	161.7	6,555	189.4
合計	7,305,223	122.5	1,981,432	145.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(5) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	3,351,894	122.8
ソフトウェア開発業務	2,376,988	107.4
ソフトウェアプロダクト業務	447,126	124.3
商品販売	139,664	139.9
その他	6,348	136.4
合計	6,322,023	116.9

(注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
(株)トヨタコミュニケーションシステム	764,132	14.1	722,418	11.4

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。